




## 会 計 帳 簿

支払 番号	年 月 日	支払項目	内 容	収 入	支 出	残 額
	令和5年1月16日		政務活動費後期分	750,000		750,000
1 ✓	令和4年12月15日	資料購入費	日経・産経新聞(12月分)		8,300	741,700
2 ✓	令和4年12月25日	資料購入費	伊勢新聞(12月分)		3,200	738,500
3 ✓	令和5年1月6日	事務費	マーカー等		196	738,304
4 ✓	令和5年1月10日	事務費	プリンタ購入費		16,435	721,869
5 ✓	令和5年1月18日	資料購入費	日経・産経新聞(1月分)		8,300	713,569
6 ✓	令和5年1月24日	調査研究費	愛知県新城市視察		15,538	698,031
7 ✓	令和5年1月25日	資料購入費	伊勢新聞(1月分)		3,200	694,831
8 ✓	令和5年1月27日	調査研究費	タブレット端末通信料(後期分)		68,200	626,631
9 ✓	令和5年2月16日	資料購入費	日経・産経新聞(2月分)		8,300	618,331
10 ✓	令和5年2月16日	事務費	A4コピー用紙		926	617,405
11 ✓	令和5年2月25日	資料購入費	伊勢新聞(2月分)		3,200	614,205
12 ✓	令和5年2月27日	事務費	リングファイル他		3,449	610,756
13 ✓	令和5年3月6日	事務費	ホッチキス		402	610,354
14 ✓	令和5年3月17日	資料購入費	日経・産経新聞(3月分)		8,300	602,054
15 ✓	令和5年3月25日	資料購入費	伊勢新聞(3月分)		3,200	598,854
				750,000	151,146	598,854

支 払 伝 票

令和 4 年 12 月 15 日


会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印							
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	/						
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費								
検 収 年 月 日	令和 4 年 12 月 15 日								
支 払 年 月 日	令和 4 年 12 月 15 日								
支 払 金 額	8,300 円								
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店								
使 途 内 容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">日経新聞(12月分)</td> <td style="text-align: right;">4,900 円</td> </tr> <tr> <td>産経新聞(12月分)</td> <td style="text-align: right;">3,400 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">8,300 円</td> </tr> </table>			日経新聞(12月分)	4,900 円	産経新聞(12月分)	3,400 円	計	8,300 円
日経新聞(12月分)	4,900 円								
産経新聞(12月分)	3,400 円								
計	8,300 円								
備 考									

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	


**領 収 証**  
 市役所  
**桑名市議会 絆 様**

2022年12月分  
 お問合せNo. 1208  
 ( 21) 168.97集金  
 (8% 8,300円)  
 (10% 0円)

品名 (※1社課税率計簿)	部数	金額	備考
日経朝刊のみ	1	4,900	
産経新聞	1	3,400	

合計金額  
**8,300**円

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信  
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です

桑名東部専売所  
 川口新聞店 川口大輔  
 〒511-0836  
 桑名市大字江場453-3  
 TEL 0594-41-2172



( 証券No. 21-2022/12/15 11:11:53 )

領 収 書 等  
添付合計金額

8,300 円 (内、政務活動費充当額 8,300 円)

請 求 書

2022年12月分  
お問合せNo. 1208

ご住所	〒511-0068 桑名市 中央町 市役所		2-37	
お名前	桑名市議会 絆 様			
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,900	4,900	
*産経新聞	1	3,400	3,400	

\*は軽減税率対象  
ご請求金額 **8,300** 円 (8% 8,300円) (10% 0円)


(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
三十三銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
百五銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
大垣共立銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通 [REDACTED]

桑名東部専売所  
川口新聞店 川口大輔  
〒511-0836  
桑名市大字江場453-3  
TEL 0594-41-2



支 払 伝 票

令和 4 年 12 月 25 日

会 派 名 又 は 議 員 名	姓	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	乙
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 4 年 12 月 25 日		
支 払 年 月 日	令和 4 年 12 月 25 日		
支 払 金 額	3,200 円		
支 払 先	ASA桑名東部・三重朝日		
使 途 内 容	伊勢新聞(12月分) 3,200 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

**領 収 証 ASA**

No. 7415 011      14-300  
中央町 2-37

**絆 様**

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2212	伊勢新聞	※	1	3,200

**2022年12月分**

<b>合 計 金 額</b>
<b>3,200円</b>

8%対象    3,200円(内消費税    237円)  
10%対象    0円(内消費税    -0円)

内消費税    237円  
**2022年12月25日**

今年も大変お世話になりました。  
ありがとうございました。  
良いお年をお迎えください。

ASA 桑名東部・三重朝日  
三重県桑名市明正町 69-2  
TEL 0594-22-0687 FAX 0594-23-5610

ご購入ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。


領 収 書 等 添付合計金額	3,200      円    (内、政務活動費充当額    3,200    円)
-------------------	--





支 払 伝 票

令和 5 年 1 月 6 日

会 派 名 又は 議 員 名	紳	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	3
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 1 月 6 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 1 月 6 日		
支 払 金 額	196 円		
支 払 先	カインズみえ川越インター店		
使 途 内 容	<p style="text-align: center;">マーカー等 <span style="float: right;">196 円</span></p>		
備 考	<p>※按分して充当する。 392 × 1/2 = 196</p>		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

森下 誠

**CAINZ**

みえ川越インター店 TEL 059-361-2888

< 領 収 証 >

カインズみえ川越インター店では、  
一緒に働くメンバーを大募集中!!  
お気軽にお問い合わせください!!  
採用コールセンター0120-50-4510  
2023年 1月 6日(金) 19:33

081	林*ドマカー* (2個 X 単98)	¥196
081	林*ドマカー* 081	¥98
081	林*ドマカー* 081	¥98

4点/小 計	¥392
内消費税等 (10%対象)	¥35
合 計	¥392
現金	¥1,092
お釣り	¥700

◆◆◆◆ ポイント情報 ◆◆◆◆

会員番号	
前回*点	62 *点
今回*点	1 *点
累計*点	63 *点
本年失効予定*点	62 *点

本年失効日は12月31日です。  
カインズアプリ会員様募集中!  
入会費・年会費無料。カインズで  
お買物をすると現金でもクレジット  
カードでもポイントがたまります。




担当: 0757  
レシNo: 051 レシNo: 5431

領 収 書 等  
添付合計金額

392 円 (内、政務活動費充当額 196 円)

支 払 伝 票

令和 5 年 1 月 10 日

会 派 名 又 は 議 員 名	紳	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令 和 4 年 度	支 払 番 号	4
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令 和 5 年 1 月 10 日		
支 払 年 月 日	令 和 5 年 1 月 10 日		
支 払 金 額	16,435 円		
支 払 先	株式会社エディオン		
使 途 内 容	<p style="text-align: center;">プリンタ購入費 <span style="float: right;">16,435 円</span></p>		
備 考	<p>※按分して充当する。</p> <p>32,870 × 1/2 = 16,435</p>		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

2023年01月10日

領 収 証

堺市議会 様

金額 ￥32,870 -

但し 10124-10001

No.011769696  
発行店 桑名店  
電話番号 0594-22-2277

金種	内訳
現金	32,870
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

EDION  
エディオン



株式会社 エディオン  
(作成地)  
大阪府大阪市北区中之島二丁目  
3番33号




領 収 書 等  
添付合計金額

32,870

円 (内、政務活動費充当額 16,435 円)

## 支 払 伝 票

令和 5 年 1 月 18 日


会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印							
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	5						
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 事 務 費						
検 収 年 月 日	令和 5 年 1 月 18 日								
支 払 年 月 日	令和 5 年 1 月 18 日								
支 払 金 額	8,300 円								
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店								
使 途 内 容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">日経新聞(1月分)</td> <td style="text-align: right;">4,900 円</td> </tr> <tr> <td>産経新聞(1月分)</td> <td style="text-align: right;">3,400 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">8,300 円</td> </tr> </table>			日経新聞(1月分)	4,900 円	産経新聞(1月分)	3,400 円	計	8,300 円
日経新聞(1月分)	4,900 円								
産経新聞(1月分)	3,400 円								
計	8,300 円								
備 考									

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	


**領 収 証**  
 市役所  
**桑名市議会 絆 様**

2023年 1月分  
 お問合せNo. 1208  
 ( 21) 168.97集金  
 (8% 8,300円)  
 (10% 0円)

品名	数量	金額	備考
日経朝刊のみ	1	4,900	
産経新聞	1	3,400	

合計金額 **8,300**円

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信  
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です

桑名東部専売所  
 川口新聞店 川口大輔  
 〒511-0836  
 桑名市大字江場453-3  
 TEL 0594-41-2



( 証券No. 20-2023/01/18 10:52:05 )

領 収 書 等 添付合計金額	8,300 円 (内、政務活動費充当額 8,300 円)
-------------------	------------------------------

請 求 書

2023年01月分  
お問合せNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前	桑名市議会 絆様			
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,900	4,900	
*産経新聞	1	3,400	3,400	

\*は軽減税率対象  
ご請求金額 **8,300** 円 (8% 8,300円) (10% 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
三十三銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
百五銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
大垣共立銀行 桑名支店 普通 [REDACTED]  
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通 [REDACTED]

桑名東部専売所

川口新聞店 川口本舖

〒511-0836

桑名市大字江場4-5-9

TEL 0594-41-2172







領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領 収 証

RK 1721518

桑名市議会 会派 結、絆  
公明党 桑名 議員団 様

2023 年 1 月 24 日

(消費税 2163 円を含む)

左記の金額を正に領収致しました。

金額	¥	2	3	8	0	0
----	---	---	---	---	---	---

\*うち1,800円は保険料のため対象外

但し L27カ-2台/代とL7

伝票番号	072 128485-01	現金	
	072 128486-01	小切手	¥23,800
		カード	

印  
紙

責任者	担当者印

ジャパンレンタカー株式会社



本社 名古屋市中区栄一丁目25-7 ☎(052)221-8461

営業所

ジャパンレンタカー  
桑名営業所

〒511-0839 三重県桑名市安永字九区新1345-1  
TEL0594-23-7281 FAX0594-23-6620

$$2,200 \times \frac{5}{14} = 7,857 \text{ 円}$$

\*領収書の原本は  
系書の収支報告書に  
添付

領収書等 添付合計金額	23,800	円 (内、政務活動費充当額	7,857	円)
----------------	--------	---------------	-------	----

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 新城

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月24日10時26分

車種 普通

通行料金 ¥3,210-  
(現金)

-入口料金所- 湾岸桑名  
ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号201-04270910-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 新城

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月24日10時25分

車種 普通

通行料金 ¥3,210-  
(現金)

-入口料金所- 湾岸桑名  
ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号201-04260909-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 湾岸桑名

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月24日18時30分

車種 普通

通行料金 ¥2,160-  
(現金)

-入口料金所- 豊田松平  
ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-00901737-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 湾岸桑名

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

23年 1月24日18時29分

車種 普通

通行料金 ¥2,160-  
(現金)

-入口料金所- 豊田松平  
ETC利用は請求額が変わる場合があります  
通行料金は、消費税率10%対象です  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-00891737-00

\*令領収書の原本は活動収支報告書に添付

●高速料金

<行き> 湾岸桑名 → 新城

1台あたり  
3,210円 × 2台 = 6,420円

<帰り> 豊田松平 → 湾岸桑名

1台あたり  
2,160円 × 2台 = 4,320円

計 10,740円

$10,740 \times \frac{5}{14} = 3,836$ 円

領 収 書 等  
添付合計金額

10,740

円 (内、政務活動費充当額 3,836 円)

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	



納品書 (領収書)

コスモ石油販売(株) 西中部カンパニー  
 セルフピュア桑名インター  
 三重県桑名市 上野字繁松東ノ割  
 101-2  
 TEL:0594-21-4309 SS-140246

2023年01月24日 18:57 伝票No.3579  
 通番2297

締結  
 公明党桑名市議員団 様 \*  
 61-14024-000005-001  
 売上 現金フリー

11200  
 レギュラーガソリン P03 ¥3569  
 数量 22.03(L)  
 単価 @162  
 値引きQR @3 -66

合計 ¥3,503  
 (内消費税 @53.8 ¥1185)  
 (内消費税10%(対象) ¥3503) ¥318)  
 お預り ¥10,000  
 お釣り ¥6,497



領収書

2023/01/24(火)18:49

締結, 公明党桑名市議員団 様

¥4,264  
 10%対象 ¥4,264  
 (内消費税等 ¥388)  
 上記正に領収しました

但し ガソリン 代として

※本 保管上のお願  
 財布・手帳等にはさんで保管頂く  
 場合は、印刷面を内側に折り保管  
 をお願い致します。

有限会社増田油店  
 桑名SS  
 三重県桑名市相川町68  
 TEL:0594-22-0936

No.4524 担当:0003-  
 POS番号01  
 2023/01/24

\*領収書の原本は結の収支報告書に添付

$$7.767 \times \frac{5}{14} = 2.774 \text{円}$$

領収書等  
 添付合計金額

7,767 円 (内、政務活動費充当額 2,774 円)

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領 収 証

No. 004219

5 年 1 月 24 日

堺名市議会会派  
 相. 野. 公明党堺名市議員団様

¥ 4,080 —

但し お品代として  
 上記の金額正に領収致しました

収 入  
 印 紙

株式会社 永餅屋老

本店 〒511-0079 三重県桑名市有楽町3  
 TEL 0594-22-0079  
 FAX 0594-22-0329

内	現金
	小切手
訳	クレジットカード
	電子マネー
	QRコード決済
	相 殺



※ 4,080円のうち、3,000円について政務活動費として充当。

$$3,000 \times \frac{5}{14} = 1,071 \text{円}$$

※領収書の原本は事務の収支報告書に添付

領 収 書 等  
 添付合計金額

4,080

円


(内、政務活動費充当額

1,071

円)

調査研究・研修活動実績報告書

令和 5 年 1 月 24 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者印 又 は 議 員 印	
年 月 日	令和 5 年 1 月 24 日 ( 火 ) 1 3 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0		
参 加 者 氏 名	倉田明子、柴田理恵、森下幸泰、太田誠、南澤幸美		
場 所 ( 調 査 先 )	新城市役所(愛知県新城市東入船115) つくで田舎レストランすがもり(愛知県新城市作手菅沼マンゼ18)		
調 査 ・ 研 修 先 説 明 者	別紙		
目 的 ・ 内 容	小学校の跡地活用について		
成 果 ・ 所 感	別紙		

※成果・所感は別途報告様式に替えることもできる。

# 行政視察報告書

報告者：絆 南澤幸美

1. 視察日時 令和5年1月24日(火)
2. 視察先 新城市 旧門谷小学校・つくで田舎レストランすがもり
3. 視察事項 廃校跡地利用について
4. 対応者 新城市役所、議長 長田共永、議員 佐宗龍俊、  
総務部 大橋健二、酒井陽子 企画部 酒井朋治、林 吾朗
5. 視察内容及び参考、感想

初めに、廃校の鳳来東小学校を視察、学校の教室は畳敷きで集団の宿泊を受け入れができる。バーベキュー、風呂の施設もある。運動場にはバラックでパンやコーヒー、手作りのバック等の販売所がありました。施設の投資をしなくて、現状の廃校のまま使用している。

市役所では、新城市公共施設等総合管理計画について説明を受けた。

平成17年10月1日に旧新城市、旧鳳来町、旧作手村の新設合併により誕生した。平成28年度に「新城市公共施設等総合管理計画」を策定、実行計画として令和2年度に「新城市公共施設個別施設計画」を策定することで、公共施設の適切な配置が実現できるよう取り組んでいます。30年間で建築物系施設に係る延床面積及び維持更新費用の30%程度縮減に取り組みます。又、30%の人口が減少する見込みである。廃園・廃校は私有財産として活用にあたっては地域や民間企業等が独立して事業展開が行えることを目指します。

旧黄柳野小学校の跡地利用として、東三河ドローン・リバー構想という民間発信のドローン活用の広域産業圏、防災圏を豊川市等と協議し、体育館、グラウンド、教室をドローンの訓練教室として活用。地域課題解決に限らず、成長産業としてのドローンの活用をする。

旧菅守小学校の跡地利用は地域の意見を聞き、熱い思いで地域を巻き込みながら教育部門から産業振興への連携移管に立ち上げ、「つくで田舎レストランすがもり」をオープンさせた。農林水産省の「都市農村共生・対流総合対策交付金」と厚生労働省の「実践地域雇用創造事業」として国から直接補助金が入る方法で行った。各種国の交付金の活用が必要であり、本市としても公共施設のマネジメントからの施設管理の在り方を進め、コラボ・ラボの有効活用の可能性がある。活用方法として  
企業・民間の力、地域の声を集約・検討し、統廃合や長期寿命化を含めて、スピードをあげて計画づくりを進めていくことが重要である。人口減少の中、明確にしていく課題である。

以上

# 行政視察報告

## 【報告者】

会派 絆 倉田明子

## 【視察日】

令和5年1月24日（月）

## 【場所（調査先）】

- ・緑のPASSージュ（旧門谷小学校）
- ・新城市役所
- ・つくで田舎レストラン「すがもり」

## 【調査・研修先説明者】

新城市議会：議長 長田共永

総務消防委員会委員長 佐宗龍俊

新城市総務部：副部長兼財政課資産管理室長 大橋健二

財政課資産管理室副室長 酒井陽子

新城市企画部：企画政策課広域係長 酒井朋治

企画政策課主任 林吾朗

新城市役所作手総合支所：総合支所長兼市民自治振興課作手地区自治振興事務

所参事 加藤勝彦

地域課課長 平亘弘

地域課副課長 佐藤直哉

## 【目的・内容】

小学校の跡地利用について

## 【成果・所感】

会派絆5名・会派結7名・公明党桑名市議員団2名、計14名で、新城市を視察した。

新城市では、今後のさらなる人口減少を見込み「新城市公共施設等総合管理計画」において公共施設の再編や統廃合を計画的に実施している。

今回は、「新城市公共施設等総合管理計画」の概略をお聞きし、施設においては学校施設に特化して具体的な説明と、一部現地視察をさせていただいた。

#### 緑のPASSージュ（旧門谷小学校）

残念ながら小学校跡地の校舎で運営されていた宿泊施設は、事業を終了しており、現在では運動場の一部に、ほぼ屋根だけの簡易な建物を建て、常設及び期間限定の出店者によるマルシェを開催していた。

面白い取り組みであるが、平日の来店者はあまりいないようである。

旧小学校を改修することがあれば、相互活用で面白い取り組みができるかもしれないが、行政が運用するのは難しいと考える。

#### 東三河ドローン・リバー構想（旧黄柳野小学校）

東三河ドローン・リバー構想の運営母体は、東三河ドローン・リバー構想推進協議会。

東三河ドローン・リバー構想推進協議会は、継続的な地域主体の取り組みが進められる組織・分野を整え、3つの社会実装に向けた具体取組を推進し、多様な主体参画の下、地域でのビジネスモデル創出と横展開を担う事業推進主体。

会長は新城市長、副会長は豊川市長、豊川商工会議所会頭、新城市商工会会長、そして事務局が豊川市及び新城市企画部企画政策課、豊川商工会議所および新城商工会であることから、民間の力というよりは、行政の補助団体であると言っていると思う。

取組みとしては、2市と愛知県が相互の役割分担にて連携し、事業者の技術開発・通期への知見提供を支援し、事例を蓄積することでドローンによる知己課題解決を推進すること。

活動場所として小学校の食堂、体育館を利用している。

素晴らしい取組みとは思っているのだが、すべて補助金頼みでは限界があると思う。

今後の展開としては、やはり補助金団体をどう脱していけるかにかかっていると思う。

#### 田舎レストランすがもり（旧菅守小学校）

田舎レストランすがもりの素晴らしいと思うところは、廃校となった小学校の跡地活用検討の当初から地域の方たちが関わってみえたこと。

コロナ禍もあり、経営的にも苦しいことがあっても、つねに役所と地域の方たちが力を合わせて乗り切ってきたことにあると思う。

現地に伺い話を聞いていても、レストランの従業員を含め、話の節々からレストラン愛がものすごく感じられた。

経営的には決して順調とは言えないことから桑名市で同じようなことができるかはわからないが、取組み方としては大いに参考になると思う。



# 行政視察報告書

報告者：会派 絆 太田 誠

1. 日 時 令和5年1月24日(火)

2. 視察先 新城市行政視察

3. 視察事項 ①新城市公共施設等総合管理計画について (市役所)  
 ②小学校の跡地利用について～旧黄柳野小学校～ (市役所)  
 ③緑のPASSージュ～旧門谷小学校～ (現 地)  
 ④つくで田舎レストランすがもり～旧菅守小学校～(現 地)

## 4. 新城市議会議長田議長挨拶

本日は、桑名より公共施設等の管理計画と廃校となった旧菅守小学校の視察に、ようこそおいでくださり歓迎する。旧菅守小学校には、地元議員の総務消防委員会の佐宗委員長が同行して説明させていただく。先のNHK大河ドラマの「どうする家康」では、亀姫様が生まれました。亀姫様は、長篠城主「奥平定能」の嫡男「奥平信昌」の奥様で、お城はちょうどこの新城市役所にあった。今回の視察が実りあるものになればと思っている。

## 5. 視察内容

### ①新城市公共施設等総合管理計画について (市役所)

#### ・新城市の概要

人 口：男 22,004 人 女 22,165 人 計 44,169 人(令和 4. 6. 1 現在)

世 帯 数：17,736 世帯

議員定数：18 人

一般会計：令和 4 年度当初予算 24,000,000 千円

そ の 他：愛知県では、面積が豊田市に次ぎ 2 番目に大きい市。徳川家康ゆかりの地。

#### ・公共施設等総合管理計画

新城市は、平成 17 年 10 月 1 日に旧新城市、旧鳳来町、旧作手村の新設合併により誕生した。これまで多くの公共施設を整備してきたが、その中には、目的が重複しているもの、市民ニーズの多様化や少子高齢化など社会環境の変化により利用率が低下しているものもあり、公共施設の最適な配置等について見直しが必要である。

また、今後も厳しい財政状況が予測される中、市民生活に必要な公共施設は維持していかなければならないが、更新等のためには大きな財政負担が伴うため、公共施設の適正管理が求められている。急速に進む老朽インフラ対策として、国において平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化計画」が策定され、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進のため、地方公共団体に対しても公共施設等総合管理計画の策定を進めるよう要請されたところである。

新城市では、平成 28 年度に「新城市公共施設等総合管理計画」(以下「総合管理計画」という。)を策定し、その実行計画として令和 2 年度に「新城市公共施設個別施設計画」(以下「個別施設計画」という。)を策定することで、公共施設の適切な配置が実現できるよう取り組んでいる。

更に、国から地方公共団体に対して、令和 3 年度中に個別施設計画を踏まえた公共施設等総合管理計画に見直すよう要請があり、本市は個別施設計画の位置づけやユニバーサルデザインの対応方針等、国の指針に沿って本計画を見直すこととした。

## ②小学校の跡地利用について～旧黄柳野小学校～

### ～未来技術の社会実装と地域における新産業の集積を目指して～

新城市及び豊川市では、ドローンやエアモビリティ（空飛ぶクルマ）に関する新産業の集積に向けた取り組みを進めている。令和元年度は、準備期間として「ドローンを活用した地域社会の実現に向けた官民連携検討準備会」を設立し、ドローン・エアモビリティの利活用に関する意見交換やシンポジウム、実証実験等を行った。

この度、未来技術の社会実装を通じた地方創生の深化を図り、ドローン・エアモビリティに関する新産業の集積をはじめとする地域経済の活性化及び地域課題の解決に向けた取り組みを進めるため、官民で構成する「東三河ドローン・リバー構想推進協議会」を設立した。

東三河ドローン・リバー構想推進協議会とは、未来技術の社会実装を通じた地方創生の深化を図り、ドローン・エアモビリティに関する新産業の集積をはじめとする地域経済の活性化及び地域課題の解決に向けた取り組みを推進する目的で設立した官民連携の協議会である。

旧黄柳野小学校の跡地利用については、新城市と豊川市の位置的關係により、旧黄柳野小学校の跡地を利活用することとなった。（無償契約）

## ③緑の пассаージュ～旧門谷小学校～（現 地）

新城市役所へ行く前に、連続テレビ小説「エール」のロケ地にもなった旧門谷小学校を訪問した。この学校は鳳来山の参道近くにあり昭和45年に廃校になったものである。この旧門谷小学校の校庭の前に、小屋を改築してオープンした「緑の пассаージュ」があり、小学校は木造建築のまま、今も大切に保存されている。

学校自体は市の財産ですが、自治会が借り受け、更にこの学校、校庭などを週3日限定でオープンする「緑の пассаージュ」として管理運営するパン屋とコーヒーの店主たちである。

「緑の пассаージュ」は、主に2つのお店がある。1つは、自家製の小麦酵母でゆっくり発酵して仕上げる大井明美さんのパン屋『lapin et pain』。もう一つの店は、白井鶴七さんが焙煎・ドリップしているオーガニックコーヒーがいただける『カフェままごと』。この2点のほかにも革製品や器などの骨董品のお店もある。

店先にはベンチが用意され、自然の中にある木造の小学校を眺めながら、レトロで開放感のある雰囲気、のんびりと過ごすことができるとともに、豊かな木々に囲まれた並木道は、癒しの空間になっていると私は感じた。

## ④つくで田舎レストランすがもり～旧菅守小学校～（現 地）

### ・廃校活用までの経緯

2013（平成25）年3月末、作手地区の4つの小学校が1校に統合され旧菅守小学校が閉校となった。閉校となったことにより、地域が疲弊し寂れていくことが心配された。同年4月「学校の跡地を考える会」が発足し、旧菅守小学校を利用したレストラン経営の提案をきっかけに、翌年4月「つくでスマイル推進協議会」を立ち上げ、国（農林水産省）の交付金を活用し、2014（平成26）年8月6日「つくで田舎レストランすがもり」としてオープンした。

## ・施設の概要

廃校となった旧菅守小学校の跡地や校舎のランチルームをレストランとして、土、日曜日に農家レストラン「つくで田舎レストランすがもり」を営業。黒板にメニューを書くなどし、どこか懐かしい空間で鹿や猪を使ったジビエや地元の農水産物を使った里山ならではの料理を提供している。併せて周辺施設を里山博物館と見立て、木工体験、ピザ作り体験等の各種体験を実施している。また、企業の地域活性化事業の場としても利用され、そば打ち体験、アマゴのつかみ取り体験等を実施し、地域外へもPRを実施している。

## ・活用決定までの課題・苦労したこと

廃校となった旧菅守小学校の活用にあたり、地区としての考えが一つにまとまらない時期もあった。自分たちの住む場所を元気にしたいという地域住民の意識は共通のものであったため、地域を愛する人々が中心となり、活動を始めるに至った。また新城市地域おこし協力隊の参加も成功の一因である。

## ・廃校活用のメリット

旧菅守小学校に通学した人はもちろんのこと、この学校を全く知らない人にとっても、学校という建物は、大人であればどこか懐かしさを感じることが出来る場所である。特に自分が過ごした学校がなくなってしまった人にとっては、「ふるさと」のように感じるものであり、定期的に食事をされるリピーターも多く、集客の増加につながっている。また地区住民にとって、そこに生まれ育った人でなくても、子どもや地域のコミュニティを通して、この地に暮らす者は必ず訪れたことのある思い出の強い場所であり地域の協力を得られやすい。

## ・スタッフの思い

ぬくもり溢れるランチルームでゆっくり過ごしてもらえるように、地元のヒノキ材で机や椅子を手作りし、ジビエ・アマゴ・自然薯・米などの地元特産品食材を使い、美味しいものを美味しい時期に食べてもらえるように心がけている。「珍しいものがお値打ちに食べられる」「素敵な場所」「何度も来たくなる」とリピーターの方も多くなった。その中でも多くの方に「閉校したとは思えない雰囲気」と言っていたのが、一番うれしい言葉だと佐伯氏は語る。閉校によって生まれるノスタルジックな雰囲気だけではなく、学校や地域は“元気だよ”とみんながそう感じていただける場所としたい。

## ・質疑応答

Q：都市農村共生・対流総合対策交付金146万円の改修は、どのように使われたか？

A：用途については、旧菅守小学校区では、「つくで田舎レストランすがもり」のピザ窯の購入に60万円と、旧協和小学校区にある水力発電施設の床の張替え工事に86万円使いました。よって、レストランの改修には使用していない。また、建物の維持管理については、光熱水費の基本料金は市が負担し、その他はつくでスマイル推進協議会の負担である。老朽化対策は、市と協議会でこれから協議をしていきたい。

Q：学校の跡地を考える会の構成員はどのような方か？

A：作手地区の小学校跡地の有効利活用の協議と活性化を図るため、地域の住民5人で組織している。

Q：つくでスマイル推進協議会の構成員はどのような方か？ 話し合いの内容は、どのようなものか？

A：新城市作手地内の住民及び事業に参加する有志で構成しているレストランの受け皿の団体である。地域の暮らしや伝統などを継承し、新たな地区の発展に向けた活動や地区外住民との食や農に係る交流と資源を守る取り組み、さらに発信することで地区の活性化を図ることについて協議をしている。

Q：レストランとしての活用決定までの課題・苦勞したことは？

A：廃校となることが判って、地域が寂しくなることから平成22年度から、地域の活性化のために旧協和小学校区は、「夢おこし部会」を立ち上げ、旧菅守小学校区では「菅守夢おこし会」を立ち上げ菅守地区地域計画を作成した。なお、計画は平成24年度から10年間で取り組むこととなった。そこで、廃校となることが分かっていたので、つくでスマイル推進協議会が発足して、都市農村共生・対流総合対策交付金の活用や「地域おこし協力隊」の参加による学校の給食室・ランチルームを活用し、地元食材を活用したレストランや地域の方が集えるサロンとして活用することとなった。この場所は、道の駅など無く何も目玉となる施設がないので、レストラン担当の佐伯氏は、春日井市から来ていただいていたので、レストランが立ち上げたら帰られるものと思っていたが、地域の公社に努めていただいた。レストランの立ち上げに厚生労働省の実践型地域雇用創造事業も有効活用して、情報発信にも力を入れ、「つくで田舎レストランすがもり」のSNSや過去には「つくでスマイル推進協議会」のWEBサイトを立ち上げ、作手地区の情報を随時発信して、リピーターも増えている。2022年の来客数は、コロナ禍の中で2,830人となっている。ちなみにコロナ前は6,000人であり、営業日は土、日曜日であるので、1日の売り上げは10万円程度であった。また、レストランの雇用は、佐伯氏のほかに地域の方6人を雇用しているとのこと。夏休みは高校生のアルバイトも採用している。また、地域の皆さんの利用も進んでいて、地域の法事のお弁当も作っているとのこと。年末には、佐伯氏と食材を確保する斉藤氏で収穫祭を企画している。すでに8年目に入ったが、運営は順調である。国からの交付金は、いずれも市を通さずに直接団体に入ってきているものである。(市の負担は無い)

Q：実践型地域雇用創造事業の2億円の使途は？

A：大人が楽しむ手軽な田舎 奥三河高原としての交付金であり、次郎柿の干し柿づくり に数百万円、就労のスキルアップ研修、就職の接遇研修、人件費等に使用。

Q：光熱水費の市の負担と雇用人の社会保険等について

A：電気、水道の基本料金を市が負担し、使用料は協議会負担である。雇用人については、月曜日から金曜日は、他の会社等に勤務いただいております、会社等の社会保険等にお入りいただいております。また、地元特産品の売買収入も貴重な財源となっている。

Q：メニューが沢山あるが、食材の確保について、予約を取って見えるのか？

A：来客人数はわからないので、食材の廃棄や提供に時間がかかったりしている。

Q：メニューを拝見すると、たくさんの珍しいジビエ料理を提供されているが、ジビエに対する評価と今後の抱負について

A：私はもともとこちらの出身ではないので、どう料理したらよいか不安だった。「道の駅つくで手作り村」までは、交通量も多くお客も多いが、この菅守地区あたりは、お客が少ない。近くの道の駅ではジビエ料理が売りになっていて珍しく好評であった。この地域は昔からとても鹿が多かったので、狩猟した鹿は地域の解体所で捌いたものを活用している。猪は近年豚コレラが発生したときに食肉として使うのは禁止されている。シン鍋のメニューの猪は、豚コレラ前に狩猟した肉を使っている。メニューは時期によって変えており、時期に合った食材を活用して提供して、リピーターを獲得している。アマゴは斉藤氏が養殖しているので、食材として提供を受けている。

Q：4つの小学校が作手小学校に統合されたが、残りの3つの小学校の利活用は？

A：旧菅守小学校のみ地元の要望を受けてレストランとして利活用されたが、旧開成、旧巴、旧協和小学校は利活用されていない。今、地元でどういう話になっているかと言うと、3地区ともいろんな要望が出ましたが、いずれも土砂災害のレッドゾーンにあたるため、施設を使って何かを行うことが出来なかった。民間の企業等に介護施設、福祉施設等で声をかけても、従業員が確保できないということで断念された経緯があり、施設の利活用の事業展開が進んでいない。

当初、統廃合となった時に、「学校の跡地を考える会」が発足し、各地区にコミュニティ推進協議会が出来た。地元の方たちが学校の跡地をどのように活用したら良いかといういろんな意見を沢山出し合った。そんな中で宿泊施設にしたいと思っていた矢先に、県からレッドゾーンの指定を受けたことで、行政も地域もなすすべがなく、計画も縮小していった経緯がある。作手では、実際に廃校になる前から行政は地域の意見を聞くために、廃校が決まった地域が疲弊し寂れていかないよう、住む場所を元気にしたいという、地域住民の意識の高揚を図るための活動をしてもらったが、子どもたちが学校へ通学している間はこの協議もできず、協議のスタートが遅れたことにより、これまでの協議は何も実を結んでいないのが現状である。桑名におきましても我々の反省点を参考にさせていただき、学校の跡地の利活用に取り組んでいただきたい。

## 6. 所 感

今回は、新城市の公共施設等総合管理計画及び旧菅守小学校の廃校に伴う「つくで田舎レストランすがもり」を中心に視察をさせていただいた。旧菅守小学校は、平成24年度に廃校となることが決まって地域が寂しくなることから、その2年前の平成22年度から、地域の活性化のために旧菅守小学校区では「菅守夢おこし会」を立ち上げ菅守地区地域計画を作成して、つくでスマイル推進協議会が学校の給食室・ランチルームを活用し、地元食材を活用したレストランや地域の方が集えるサロンとして活用することとなった成功事例である。また、財源も市の税金を使わず、上手に国の交付金を活用したものであり、併せてレストランを運営する佐伯氏と斉藤氏の二人の人材にも恵まれ、情報発信もきちんとされている。

桑名市においては、すでに廃校を決定しているにもかかわらず、廃校の跡地利用の協議には入っておらず、地域との協議を経て早急にどのようにするかを協議しなければならぬ。今回の新城市は統廃合に伴う廃校であり、桑名市小中一貫校の新設に伴う廃校であるが、新城市は廃校決定の2年前から地元協議をスタートしていることを考えると桑名でも一刻も早く跡地利用について行動を起こす必要性を感じた。新城市では各種国の交付金を活用して、行政全体で取り組む姿勢がとても素晴らしく有意義な視察であった。

# 行政視察報告

会派 絆

森下幸泰

## 「廃校後の学校跡地利用について」

訪問先：愛知県新城市

訪問日：令和5年1月24日

説明者：新城市 企画政策課・作出総合支所

### ●目的

桑名市においては令和8年に多度地区小中一貫校「多度学園」が開校し、1校の中学校と3校の小学校の廃校舎が発生する。

また、令和7年度中には多度地区以外の市内小中学校の再編計画を策定予定となっており、小中学校の再編と併せて共用廃止後の学校施設の利活用を検討する必要がある。

そこで、小学校の跡地利用に関し、他自治体と連携してドローンの操縦訓練や講習会の実施に活用したり、地域との協働によりレストランに活用を行っている愛知県新城市に訪問し、跡地利用を進めるにあたっての課題や、地域との取り組みの経緯について視察を行った。

### ●概略

旧黄柳野（つげの）小学校のドローン訓練・講習での活用につき、新城市役所において企画政策課より、事前に作成した質問書にそって回答と説明を受け、その後、旧菅守小学校（田舎レストランすがもり）に移動し、事前に作成した質問書にそって回答と説明を受けた。

また、市役所訪問前には、旧門谷小学校を見学した。

#### <旧門谷小学校について>

昭和45年に廃校したが大正時代に建設された木造校舎がそのまま残っており、NHK連続小説ドラマ「エール」のロケ地として活用されるなど、その景観が地元住民からも愛されており、現在は地域で管理し、運動場にはカフェや雑貨店、パン屋などを誘致し、月曜から水曜の週3日間営業しており、地元だけでなく県外からも訪れる観光スポットになっている。

#### <旧黄柳野（つげの）小学校について>

明治8年に開校以来100年以上存続してきたが、平成20年以降は児童数が20名を下回

り、平成 25 年の新城市の小学校再編に伴って閉校となった。

閉校してから 3 年後の平成 28 年には、地元の若手実業家の支援と地域コミュニティの強化を目的とした「つげの活性化ヴィレッジ」を開始し、使用料は無料、共益費のみで、オフィスや作業場として貸し出しを行った。

当初は入居者もあったが、もともとが教室であったため、電力容量や給排水などの水廻りが使いづらいという問題があって入居者が埋まらず、つげの活性化ヴィレッジは令和元年 10 月で廃止となった。

その後、令和 2 年 8 月に東三河ドローン・リバー構想推進協議会と無償賃貸借契約を締結し、現在に至る。

同協議会に賃貸後は、ドローンの訓練・講習会場としてほぼフル稼働している。

ドローンの訓練ということで、近隣住民からの騒音等の心配や稼働後の苦情などはなかったか伺ったところ、近隣は人口も減少している地域であり、住宅が密集したりしてる地域ではないので、特にそのような声はないとのことであった。

また、同協議会が旧黄柳野小学校におかれるようになった経緯については、同協議会が豊川市と新城市が連携した事業であり、両市からのアクセスを考え、新城市内でも豊川市よりの旧黄柳野小学校を選定し、特に地域からの働きかけ等により選定されたわけではないとのこと。

#### [東三河ドローン・リバー構想推進協議会]

平成 30 年 新城市・豊川市のまちづくり団体が両市にドローンを活用した産業振興への協働を要請

同年 官民で協働して「できることから」取り組みを開始

令和元年 準備組織「ドローンを活用した地域社会の実現に向けた官民連携検討準備会」を設立

令和 2 年 「東三河ドローン・リバー構想推進協議会」を設立

国の地域再生計画に採択され、予算 50,650 千円を確保

新城・豊川両市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられた

#### <旧菅守小学校（田舎レストランすがもり）>

平成 25 年 3 月に廃校となり、よく 4 月に近隣 4 小学校の跡地利用について検討する「学校跡地のあり方を考えよう会」が発足し、学校跡地を利用した郷土料理体験等のイベントの開催、学校周辺的环境整備活動を実施した。

その後、平成 26 年に実施団体である「つくでスマイル推進協議会」を発足させ、地元食材を主とした食堂や農業体験の拠点施設として民間利用を開始した。その中で農家レストランを開催したいとの案がでて、行政と折衝。

教育財産として行政財産目的外使用ができないため、行政財産のまま所管替えをし、地域交流施設として管理し、使用料についても100%減免となった。

平成26年に「つくで田舎レストラン・すがもり」オープン。農水省の交付金を活用（平成28年3月末まで）。

交付金の終了により、レストランの経営を任せるために地域おこし協力隊を公募し、現在のオーナーが就任。平成30年に起業し現在に至っている。

当初はHPで情報発信していたが、現在は利用者がSNSで発信してくれているため、協議会として積極的な発信は行っていない。地域での雇用は6名で、現在はレストランだけでなく法事などの仕出し弁当など、地元に着した存在になってきている。

週末だけの営業のため、オーナーもレストランの収入だけでは生活できないため、公社でも働きながらの経営となっている。また、社会保障費なども協議会では賄えないため、公社で負担するなど、経営的に自立できていないため、経営基盤の確立が課題となっている。

#### ●所管

旧黄柳野小学校の事例においては、小学校跡地への誘致は行政主導ではあったものの、そのきっかけとなる東三河ドローン・リバー構想推進協議会の設立は民間からの発案で、官民連携して実現したものであり、活動の活性化の結果、国の補助金採択事例も増えている。本市においてもものづくり企業は数多く立地しており、同業者の団体だけではなく、業界を超えた先進技術の研究のための協議会設置に向けた働きかけや、その活動拠点等の支援の可能性も考えられるため、市内事業者のニーズを把握することも必要であると感じた。

また、田舎レストランすがもりにおいては、当初は危機感のある一部の人だけの活動で、地域住民はあまり関心を示してくれなかったとのことで、住民意識の醸成の困難さを感じた。また、スタート当初は採算的にも苦しいスタートとなり、住民意識・事業収支と二重の苦勞となるため、住民主体の跡地活用を進めていくためには、補助金申請の情報提供やサポート、地域の各種団体との協働や折衝など、行政の継続的なサポートが必須である。

先進的に取り組んでいる新城市においても、学校跡地の利活用は2校の跡地にとどまっており、他の学校跡地については活用のめどが立っていないとのことであった。

本市においても今後学校跡地は増加することが確実であるため、引き続き先進事例の研究を継続し、学校再編に備えていくこととする。



## 行政視察報告書

会派：絆

議員：柴田理恵

視察日時：令和5年1月24日（火）

視察先：愛知県新城市、緑のPASSージュ（旧門谷小学校）・新城市役所（旧黄柳野小学校）・つくで田舎レストランすがもり（旧菅守小学校）

視察目的：廃校跡地利用について

視察先説明者：新城市役所、議長：長田共永 議員：佐宗龍俊

総務部：大橋健二 酒井陽子

企画部：酒井朋治 林吾朗

視察内容、所感：

市内初めに、「緑のPASSージュ（旧門谷小学校）」を見学。

小学校校庭に設置の屋根の下に、コーヒー屋やパン屋、日によっては他種のお店も並ぶ（PASSージュとは、フランス語で、お店が並ぶアーケードとの意味）。廃校の跡地利用にて人の集まる場を作り、まちの賑わい、活性化を図っている。校舎は、教室に畳が敷いてあり、夏の林間学習や四季を通じた野外活動や憩いの場として利用されている。木造建築の建物は、大正13年に新築され、昭和45年まで門谷小学校として使用されていた。校庭の「緑のPASSージュ」は、地域の方もそうでない方も、気軽に立ち寄れ、人々の憩いの場・交流の場となっており、当市においても今後の再編・統合により、校舎跡地利用は必ず発生すると考えられるため、参考にしていきたい。

次に市役所にて「新城市公共施設等総合管理計画」の説明を受ける。


新城市は、平成 17 年 10 月 1 日に旧新城市、旧鳳来町、旧作手村の新設合併により誕生。それ以降、目的が重複しているものや利用率が低下している公共施設の最適配置の整備をしてきたが、財政負担が伴うため今後もまだ適正管理が求められる。これにより、新城市では、平成 28 年度に「新城市公共施設等総合管理計画」を策定。その実行計画として令和 2 年度に「新城市公共施設個別施設計画」を策定し、公共施設の適切な配置が実現できるよう取り組んでいる。その 1 つに、廃園・廃校の有効活用があり、できる限り維持管理費を減縮している。活用にあたっては、市の財源を投入せずに地域や民間企業等が独立して事業展開が行えることを目指している。黄柳野（つげの）小学校跡地では、令和 2 年より「東三河ドローンリバー構想推進協議会」という民間主導での事業がスタート。体育館や運動場をドローン操作の訓練場として活用している。協議会の取組み成果としては、地域における新産業の集積に向けたビジョンの策定、地域の特性を生かした取組み、自治体連携で地域課題の解決を推進する等、一定の成果があった。今後の展望としては、既存産業と融合した成長産業へ発展させることである。ドローンを始めとする未来技術を既存産業と融合し、地元企業の主体的な取組みにより地域経済を活性化させ、ドローン・エアモビリティ関連の新産業の集積を目指す。事業内容としては、地域住民も興味を抱いている内容であるが、国からの補助金があり成り立っており、補助金がなくなった後に、事業の進行がどのようになるか興味深いところである。本市においても、国からの補助金や企業と連携していくことは大変重要であると考え、公民連携手法等、しっかり参考にしていきたいと感じた。

最後に、「つくで田舎レストランすがもり」を視察。菅守小学校は、平成 25 年、3 月に閉校。同 4 月に「校跡地のあり方を考えよう会」

が発足。作手地区内の4小学校の跡地利用について、市に委ねるのではなく地域で有効活用や拠点づくりの方向を探る組織として発足する。その後、平成26年4月23日「つくでスマイル推進協議会」を発足、地区の発展や活性化を目指す。同8月6日には、「つくで田舎レストラン・すがもり」オープン。「つくでスマイル推進協議会」が事業主体となり、農林水産省の交付金を活用した交流拠点施設として旧菅守小学校の給食室・ランチルーム等を活用して始まった。その後、厚生労働省の実践型地域雇用創造事業の支援を受け、現在は、地域おこし協力隊として起業。行政から独立して、経営している。現在の「つくで田舎レストラン・すがもり」に至るまでの経緯を行政との関わりを含め聞くことができ、今後の当市においても参考となることが多い事例であった。地域の状況やそこに至るまでの経緯を知り、「その先は地域の人々とともに作り上げていくもの」であると感じた。地域住民とともにその地域に馴染む事業・取り組み等を進めていくことが、良い効果を生み出す最大の要因ではないかと考える。

支 払 伝 票

令和 5 年 1 月 25 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	7
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 1 月 25 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 1 月 25 日		
支 払 金 額	3,200 円		
支 払 先	ASA桑名東部・三重朝日		
使 途 内 容	伊勢新聞(1月分) 3,200 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領 収 証 ASA

No. 7415 011  
中央町 2-37

14-300

絆 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2301	伊勢新聞	※	1	3,200

2023年01月分

合 計 金 額  
**3,200円**

内消費税 237円

2023年1月25日

8%対象 3,200円(内消費税 237円)  
10%対象 0円(内消費税 0円)

いつもご愛読いただきありがとうございます。  
ごさいます。今年も昨年同様変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。

ASA桑名東部・三重朝日  
三重県桑名市明正町 69-2  
TEL 0594-22-0687 FAX 0594-23-5510

ご購入ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。

領 収 書 等  
添付合計金額

3,200 円 (内、政務活動費充当額 3,200 円)

No.

47 - 1

# 請求書

〒511-0068  
三重県桑名市  
中央町 2-37

2023年01月分

発行日：2023年01月25日

〒511-0823  
三重県桑名市明正町69-2

絆様

株式会社 ASA桑名東部

読者No. : ( 7415 )

山本 浩  Tel 0594-22-0687



毎度ご購入ありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

No.	購読年月	購読者名	銘柄名	※軽減税率対象	部数	単価	金額	備考
1	2023/01		伊勢新聞	※	1	3,200	3,200	
			合計				3,200 円	


( 11 - 51 - 0 ) (内消費税) 237 円

8%対象 3,200 円(内消費税) 237 円

10%対象 0 円(内消費税) 0 円

支 払 伝 票

令和 5 年 1 月 27 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	8
支 払 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 1 月 27 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 1 月 27 日		
支 払 金 額	68,200 円		
支 払 先	桑名市長 伊藤 徳宇		
使 途 内 容	<p style="text-align: center;">タブレット端末通信料(後期分) <span style="float: right;">68,200 円</span></p>		
備 考	<p>※1人1か月あたりタブレット端末通信料3,410円(税込)</p> <p>3,410×5人×4ヶ月= 68,200円</p>		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

桑名市 24-205


納入通知書兼領収書

〒 511-8601  
 住 所 三重県桑名市中央町2丁目37番地

絆 倉田 明子 様

年 度	伝票番号	予算	会計	所属
4	0051537 - 001	0	1	30010
款 項 目 節	1	議会費収入		
21 4 3 細節	10	タブレット端末使用料		
金 額	68,200 円			
納 期 限	令和 5 年 1 月 31 日			
所 管 課	議会事務局			
摘 要	タブレット端末通信料(後期分)			
発 行 日	令和 5 年 1 月 17 日			


上記金額を納入してください。

桑 名 市 長 

---

上記の金額を領収しました。

桑名市指定金融機関  
 桑名市指定代理金融機関  
 桑名市収納代理金融機関

領 収 日 付 印 

※領収日付印のないものは無効です。

(納入者保管)


桑名市 24-205

領 収 書 等 添付合計金額	68,200 円 (内、政務活動費充当額 68,200 円)
-------------------	--------------------------------



## 支 払 伝 票

令和 5 年 2 月 16 日


会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印							
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	9						
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費								
検 収 年 月 日	令和 5 年 2 月 16 日								
支 払 年 月 日	令和 5 年 2 月 16 日								
支 払 金 額	8,300 円								
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店								
使 途 内 容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">日経新聞(2月分)</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">4,900 円</td> </tr> <tr> <td>産経新聞(2月分)</td> <td style="text-align: right;">3,400 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">8,300 円</td> </tr> </table>			日経新聞(2月分)	4,900 円	産経新聞(2月分)	3,400 円	計	8,300 円
日経新聞(2月分)	4,900 円								
産経新聞(2月分)	3,400 円								
計	8,300 円								
備 考									

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	


**領 収 証**  
 市役所  
**桑名市議会 絆 様**

2023年 2月分  
 お問合せNo. 1208  
 ( 21) 168.97集金  
 (8% 8,300円)  
 (10% 0円)

品名 (*日報誌以外対象)	部数	金額	備考
日経朝刊のみ	1	4,900	
産経新聞	1	3,400	

合計金額 **8,300** 円

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信  
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です

桑名東部専売所  
 川口新聞店 川口大輔  
 〒511-0836  
 桑名市大字江場453-3  
 TEL 0594-41-2727



( 証券No. 19-2023/02/16 13:47:27 )

領収書等 添付合計金額	8,300 円 (内、政務活動費充当額 8,300 円)
----------------	------------------------------

請 求 書

2023年02月分  
お問合せNo. 1208

ご住所	〒511-0068 桑名市 中央町 2-37 市役所			
お名前	桑名市議会 絆様			
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,900	4,900	
*産経新聞	1	3,400	3,400	

\*は軽減税率対象  
ご請求金額 **8,300** 円 (8% 8,300円) (10% 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通  
三十三銀行 桑名支店 普通  
百五銀行 桑名支店 普通  
大垣共立銀行 桑名支店 普通  
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

桑名東部専売所

川口新聞店 川口大輔

〒511-0836


桑名市大字江場453

TEL 0594-41



支 払 伝 票

令和 5 年 2 月 16 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支 払 番 号	10
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 2 月 16 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 2 月 16 日		
支 払 金 額	926 円		
支 払 先	OA浅野堂		
使 途 内 容	A4コピー用紙 926 円		
備 考	※按分して充当する。 $1,853 \times 1/2 = 926$		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領収証

No. ....

桑名市議会 会派 絆

様

5 年 2 月 16 日

金額									
									853

但  A4コピー用紙 1箱  
 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

8%(税込・税抜)金額 消費税額等 OA機器・事務用品 印刷・ゴム印

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

**OA** 堂 長

〒511-0012 三重県桑名市春日町40番地  
 TEL (0594) 24-5768  
 FAX (0594) 24-4784  
 登録番号

現金・カード・( )


#HISAGO#778

領収書等  
添付合計金額

1,853 円 (内、政務活動費充当額 926 円)

## 支 払 伝 票

令和 5 年 2 月 25 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	//
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 2 月 25 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 2 月 25 日		
支 払 金 額	3,200 円		
支 払 先	ASA桑名東部・三重朝日		
使 途 内 容	伊勢新聞(2月分) <span style="float: right;">3,200 円</span>		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

領 収 証 ASA

No. 7415 011 14-300  
中央町 2-37

絆 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額	2023年02月分
2302	伊勢新聞	※	1	3,200	

合計金額  
3,200円

8%対象 3,200円(内消費税 237円)  
10%対象 0円(内消費税 0円)

内消費税 237円  
2023年2月25日  
登録番号 T1190001029184

ありがとうございます。注文やお休み等のご連絡は平日17時/土日祝10時までをお願いいたします。

ASA桑名東部・三重朝日  
三重県桑名市明正町 69-2  
TEL 0594-22-0687 FAX 0594-23-5616

ご購入ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。

領収書等 添付合計金額	3,200 円 (内、政務活動費充当額 3,200 円)
----------------	------------------------------

No. 96 - 1

〒511-0068  
三重県桑名市  
中央町 2-37

# 請求書

2023年02月分


発行日：2023年02月25日

〒511-0823  
三重県桑名市明正町69-2  
登録番号 T1190001029184

絆 様

株式会社 ASA桑名東部

読者No. : ( 7415 )

山本 浩  TEL 0594-22-0687



毎度ご購入ありがとうございます。金額には消費税が含まれています。

No.	購読年月	購読者名	銘柄名	※軽減税率対象	部数	単価	金額	備考
1	2023/02		伊勢新聞	※	1	3,200	3,200	
			合計		3,200 円			

( 11 - 51 - 0 )


8%対象 3,200 円(内消費税) 237 円

10%対象 0 円(内消費税) 0 円



支払伝票

令和 5 年 2 月 27 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	12
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 2 月 27 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 2 月 27 日		
支 払 金 額	3,449 円		
支 払 先	日商器材株式会社		
使 途 内 容	リングファイル他 3,449 円		
備 考	※按分して充当する。 6,898 × 1/2 = 3,449		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input checked="" type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	

No 032629      **領 収 証**

収 入  
印 紙

糸市議会会派絆様

金額	<table border="1" style="font-size: 0.8em;"> <tr><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>6</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td></td></tr> </table>	千	百	十	万	千	百	十	円				6	8	9	8		2023年2月27日
千	百	十	万	千	百	十	円											
			6	8	9	8												

現金	小切手	手形	相殺	期日	摘要	金額
0				/	御請求額	627 /
				/		,
					消 費 税 (10%)	627
					合 計	6898

OA機器・測定機  
**NSK 日商器械株式会社**  
登録番号 T3-1986-0105 2489  
〒511-0068 三重県津市大町26番地  
☎(0594)21-2600(代) FAX (0594) 21-8191

取扱者印

(註) 本領収証に社印・領収者名無きもの及び金額、宛名を訂正したものは無効とします

領収書等 添付合計金額	6,898	円	(内、政務活動費充当額	3449	円)
----------------	-------	---	-------------	------	----

桑名市議会 会派 絆 様

請求書

売上日付 2023/02/17 P- 1 / 1

TEL

(得意先コード: Z61)

伝票 No. 7149699  
受注 No. 2121593  
受注区分 TEL


**日商器械株式会社**  
代表取締役 後藤 渉  
三重県桑名市中央町2丁目26番地  
TEL 0594-21-2600 FAX 0594-21-8104  
担当: 店頭 (配達)

毎度ありがとうございます。下記の通り請求致しますので御査収下さい。

品名	数量	単位	単価	金額	受領印
リングファイル A4S 7-URF440R	5	冊	465	2,325	
フラットファイルV A4 ピンク、緑 各10冊 7-V10P G	20	冊	82	1,640	
タックインデックス中 赤、青 各2PC 4-21R B	4	PC	97	388	
クリアーホルダー透明 100枚 GR-250CN-100	1	袋	1,500	1,500	
カラーつづりひもセル先20本 青、黄 各1PC B339J-B Y	2	PC	209	418	
納入先:				小計 6,271	
			合計 6,898		
桑名市議会 会派 絆 様 TEL			取引銀行 三菱UFJ銀行 桑名支店 当座 百五銀行 桑名支店 当座 桑名三重信用金庫 本店 当座		

支 払 伝 票

令和 5 年 3 月 6 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支 払 番 号	13
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 3 月 6 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 3 月 6 日		
支 払 金 額	402 円		
支 払 先	丸三商事株式会社		
使 途 内 容	ホッチキス 402 円		
備 考	※按分して充当する。 $805 \times 1/2 = 402$		


※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。  
 ※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。





支 払 伝 票


令和 5 年 3 月 17 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	14
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 3 月 17 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 3 月 17 日		
支 払 金 額	8,300 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経・産経新聞(3月分) 8,300 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。  
 ※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

# 領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情費	



## 領 収 証

市役所  
**桑名市議会 絆 様**

2023年 3月分  
お問合せNo. 1208  
( 21) 145.00集金  
(8%対象 8,300 税 615)  
(10%対象 0 税 0)

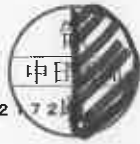
品名	数量	金額	備考
日経朝刊のみ	1	4,900	
産経新聞	1	3,400	

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信  
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です

( 証券No. 18-2023/03/17 11:25:34 )

桑名東部専売所  
川口新聞店 川口大輔  
〒511-0836  
桑名市大字江場453-3  
TEL 0594-41-2721

合計金額
8,300 円



領収書等 添付合計金額	8,300 円	(内、政務活動費充当額	8,300 円)
----------------	---------	-------------	----------



# 請求書

作成: 2023/03/18  
 2023年03月分  
 お問い合わせNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前	桑名市議会 絆様			
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,900	4,900	
*産経新聞	1	3,400	3,400	

\*は軽減税率対象  
 ご請求金額 **8,300**円 (8%対象 8,300円 消費税 615円)  
 (10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通  
 三十三銀行 桑名支店 普通  
 百五銀行 桑名支店 普通  
 大垣共立銀行 桑名支店 普通  
 桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

桑名東部専売所

川口新聞店 川口大橋

〒511-0836


桑名市大字江場453

TEL 0594-41-2175



支 払 伝 票

令和 5 年 3 月 25 日

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又 は 議 員 印	
会 計 年 度	令和 4 年度	支払番号	15
支 払 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事 務 費		
検 収 年 月 日	令和 5 年 3 月 25 日		
支 払 年 月 日	令和 5 年 3 月 25 日		
支 払 金 額	3,200 円		
支 払 先	ASA桑名東部・三重朝日		
使 途 内 容	伊勢新聞(3月分) 3,200 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。  
 ※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号	
支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情費

領 収 証 **ASA**

No. 7415 011    14-300  
中央町 2-37

**絆 様**

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2303	伊勢新聞	※	1	3,200

2023年03月分

合 計 金 額

3,200円

8%対象    3,200円(内消費税    237円)  
10%対象    0円(内消費税    0円)

2023年3月25日  
登録番号 T1190001029104

ASA桑名東部・三重朝日  
三重県桑名市明正町 69-2  
TEL 0594-22-0687 FAX 0594-23-5616

ありがとうございます。注文やお休み等のご連絡は平日17時/土日祝10時までをお願いいたします。

ご購入ありがとうございます。上記の金額領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。

領 収 書 等 添付合計金額	3,200    円    (内、政務活動費充当額 3,200    円)
-------------------	---------------------------------------

